

# 高度人材として活躍が期待される留学生と地域企業等のネットワーク構築を支援！

## 事業目的

産業・経済のグローバル化の進展の中、我が国と出身国双方の言語や知識を有する高度人材として活躍が期待される留学生と地域企業等のネットワーク構築を支援することを目的として、企業名等を付した冠奨学金制度を創設します。

## 冠奨学金の概要

企業や個人(寄付者)の寄付目的に従って選考した留学生に対し、寄付者の名称を付した奨学金を給付(返済義務なし)するものです。

対象者	北九州学術研究都市の大学(院)(北九州市立大学、九州工業大学、早稲田大学、福岡大学)に在籍する留学生 ※ご希望により留学生の国籍、在籍する学校、専攻分野、研究室等の条件を設定することもできます。
支給人数	1人から
奨学金の月額	月額3万円(年間36万円)※ご希望により変更可
支給期間	1年間から
その他の条件	自由に設定できます。例:日本語と英語ができる者、日本企業に就職を希望する者など ※奨学金を支給するにあたり自社への就職を義務付けることはできませんが、インターンシップや社内行事への参加などを条件とすることはできます。
募集方法	公益財団法人北九州産業学術推進機構(以下「当財団」)から大学(院)へ適格者の推薦を依頼します。
採用者の決定	書類審査や面接などで、自由に選考できます。 ※ご希望により当財団で審査することもできます。
寄付の受入方法	分割方式:当該年度に必要な奨学金の原資を年度ごとにご寄付いただきます。 ※年度内分割(例:4・10月)もできます。 一括方式:まとまった金額を一括して寄付していただき、一定期間で計画的に取り崩しながら給付する方式です。※会社設立〇〇周年記念事業等として実施する場合に適した方式です。

### 企業等(寄付者)が行うこと

- 当財団に奨学金原資のご寄付(寄付金額の決定)
- 奨学金の名称の決定(〇〇奨学金、〇〇スカラシップなど)
- 募集内容の決定(留学生の国籍、大学、奨学金月額、人数、支給条件等)
- 採用者の選考(任意)
- 企業等と留学生との交流会や奨学金贈呈式などへの参加(任意)  
※その他ご希望に応じます。

### 当財団が行うこと

- 寄付金受領証明書の発行
- 募集要項の作成
- 募集通知(推薦依頼)・広報等
- 申請書類の受付
- 応募者集計、応募者選考資料作成
- 選考結果の通知
- 奨学金支給
- 奨学金支給状況、学習状況の報告
- 企業等と留学生との交流会や奨学金贈呈式などの開催
- ホームページや広報誌等に掲載・公表

## 寄付金の税制上の優遇措置

当財団(特定公益増進法人)への寄付金は、以下の税制上の優遇措置が認められています。  
※一般的には、36万円の寄付金に対して約14万円の減税効果があります。

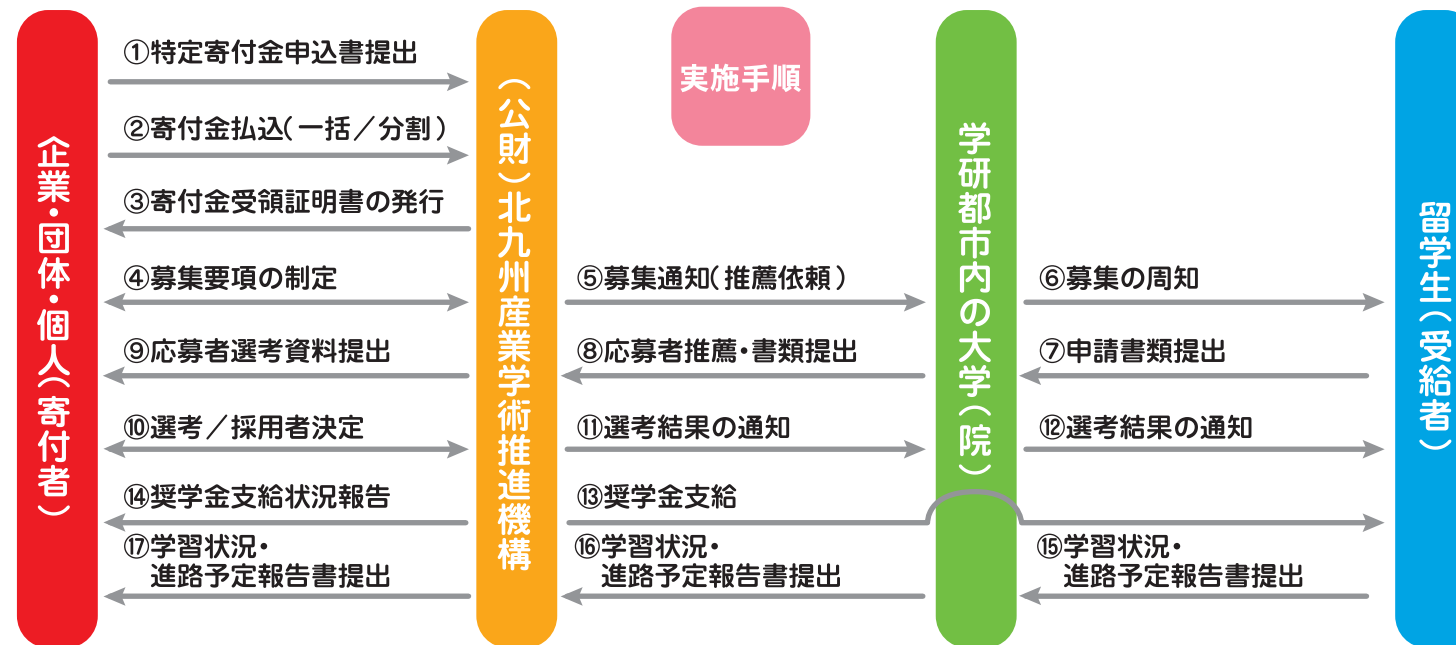
### 会社等法人からのご寄付

一定の限度額まで、全額を損金算入(損金算入の分だけ課税対象額が減少します。)することができます。※損益計算は、必ず会社の会計経理において確認してください。  
例:資本金等2千万円、当該事業年度所得2億円で、当奨学金以外に寄付金の支出がない場合は、損金算入限度額は755万円です。

### 個人からのご寄付

- 所得控除もしくは税額控除のいずれかを選ぶことができます。
- 所得控除:寄付金控除額=寄付金額-2千円(所得金額の40%を限度)
  - 税額控除:寄付金控除額=(寄付金額-2千円)×40%

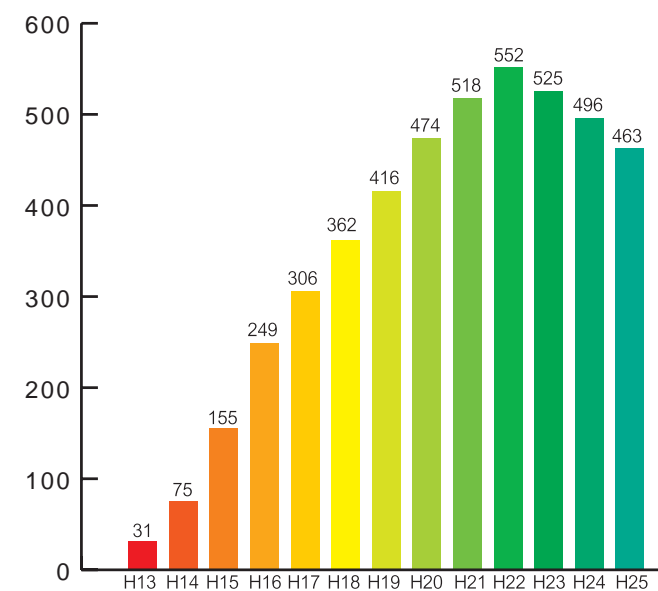
※詳細は、最寄りの税務署もしくは税理士にお尋ねください。



※企業等と留学生の交流会、奨学金贈呈式などは、適宜開催します。

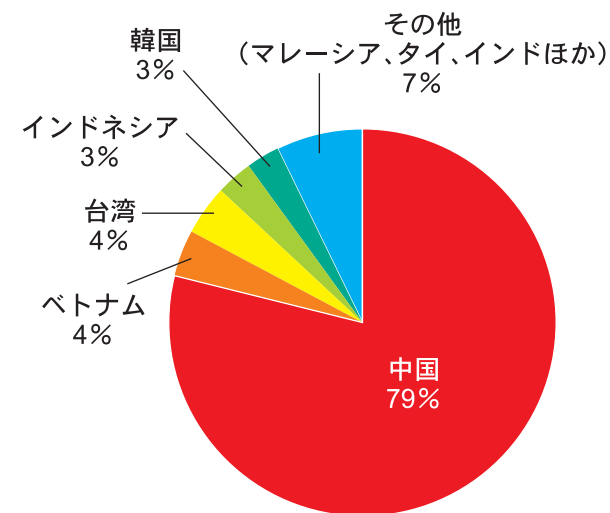
## 学研都市の留学生数

【留学生数の推移】(各年5月1日時点 単位:人)



【出身国内訳】

(平成25年5月現在:33カ国/463人)



## 留学生への支援

当財団では、就職支援プログラム(ビジネス日本語、就活セミナー等)や語学教育センター(日本語、漢字、英会話)の運営、北九州学術研究都市留学生同窓会の開催、奨学金の給付などの留学生支援施策を行っています。



留学生就活セミナー



留学生模擬面接セミナー



北九州学術研究都市留学生同窓会

## 留学生OBの声

奨学金を受給しながら北九州学術研究都市の大学院で学び、日本企業に就職した留学生OBの声です。※当奨学金の受給者ではありません。

### 奨学金のおかげで生活のことを心配することなく勉学に専念することができました。



株式会社戸畑ターレット工作所 経営管理部 **アタムラドフ・サイフィディン**さん

母国で日本語を勉強し始めたころから、将来日本の大学に進学して、日本企業に就職したいという夢がありました。しかし、世界でも物価が高い国のひとつである日本へ留学するには経済的なことが一番不安でした。

幸いにも、奨学金を得る機会をいただいて、日本への進学の実現ができました。奨学金のおかげで生活のことを心配することなく勉学に専念することができました。また、FAISの方々に就職活動のサポートもしていただいて、希望の地元企業に就職できて大変感謝しています。

現在、地域の方々には、私だけでなく家族まで温かく見守っていただいています。将来は、北九州ファンとして、工作上だけでなく地域のグローバル化などに貢献したいと思っています。

#### 【プロフィール】

■出身国/ウズベキスタン ■修了大学院/北九州市立大学大学院 環境工学研究科 ■修了年月/平成23年9月

### 日本で勉強した以上、日本で就職するのが当然だと思いました。



株式会社安川電機(現在、韓国安川電機株式会社) モーションコントロール事業部 **ソンジュン**さん

奨学金をもらうことで、日本へ留学することができるようになりました。これによって、経済的な面で楽になり、研究に専念することができました。また、FAISの就職支援プログラムでの、ビジネス日本語講座、専門講座、企業見学等、大学では学べない分野の経験は、就職活動にも活用することができました。

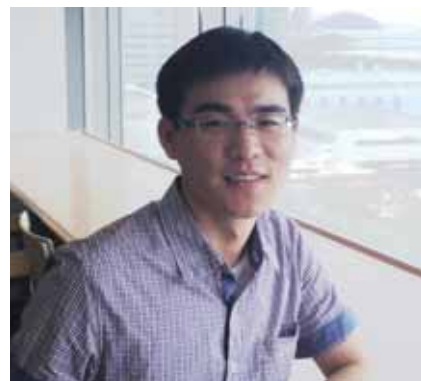
日本で勉強した以上、日本で就職するのが当然だと思いました。そこで、日本の企業の中でも、専攻が活かせる会社を選び安川電機に就職しました。現在は日本の本社から現地法人に職場を移し、今に至っています。

自分にとって、日本での留學生活と日本企業の本社に在職した経験は大きな財産です。この財産を無駄にしないことをいつも念頭に置いて、今後も進んで行きたいと思います。

#### 【プロフィール】

■出身国/韓国 ■修了大学院/九州工業大学大学院 生命体工学研究科 ■修了年月/平成21年3月

### 奨学金を獲得し、経済的な不安もなく、学業に専念できました。



富士通九州ネットワークテクノロジーズ株式会社 システムロジック開発部 **張 峰**さん

奨学金を獲得し、経済的な不安もなく、学業に専念できました。2年間、FAISの就職支援プログラムで、ビジネス日本語、日本文化等を勉強しました。日本文化講座で茶道、浴衣の着付け等、日本独自の文化を体験しました。ビジネス日本語では日本語だけでなく、ビジネスマナー、面接の実践練習も学び、就職活動に大変役に立ちました。

現在、私は福岡市内で働いており、通信機器のハードウェア開発に携わっています。日本企業はアジアのベンダーとのオフショア等、グローバルな開発を展開していますので、自分の言語能力と専門知識を生かしたいと思って日本企業に就職しました。今後は、日本語能力をさらにブラッシュアップし、ハードウェアの開発技術もしっかりと身につけて、日中両国の架け橋となる技術者になりたいです。

#### 【プロフィール】

■出身国/中国 ■修了大学院/早稲田大学大学院 情報生産システム研究科 ■修了年月/平成22年9月

## お問い合わせ先



フェイス 公益財団法人 北九州産業学術推進機構<FAIS> 留学生支援オフィス

〒808-0135 北九州市若松区ひびきの2番1号

TEL:093-695-3111 FAX:093-695-3010

E-Mail: kokusai@ksrp.or.jp URL: http://www.ksrp.or.jp/fais/

北九州市 産業経済局 新産業振興部 新産業振興課

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1番1号

TEL:093-582-2905 FAX:093-591-2566

H25.8

# 北九州学術研究都市 冠留学生奨学金のご案内



北九州学術研究都市留学生同窓会

## 未来へのSUPPORT

次のようなニーズにお応えします。

- ★グローバル事業展開に必要な優秀な人材とネットワークを構築したい！
- ★優秀な〇〇国の留学生を、将来的に採用したい！
- ★〇〇を研究している〇〇大学〇〇研究室の留学生に奨学金を出したい！
- ★奨学金に企業名を付けて、企業のイメージアップを図りたい！
- ★会社設立〇〇周年記念事業で国際的な社会貢献(CSR)をしたい！
- ★自社で行っている奨学金事業の事務負担を軽減したい！

当奨学金への寄付金は、税制上の優遇措置が受けられます。  
※一般的には、36万円の寄付金に対して約14万円の減税効果があります。